



Rotary International

LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム・ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.956 / 2007.6.15

例会／毎週金曜日12:30

例会場／東京全日空ホテルTel 03-3505-1111

事務局／〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ／荒木昭文会長

●本日の例会／2007年6月15日第979回例会

◎卓 話 イニシエーションスピーチ
『我 趣味に生きる』

当クラブ会員 鶴間 喜久男 君

2007年5月定例理事会議事録

日 時 2007年5月11日（金）例会後 13:40～15:00
場 所 ANAインターコンチネンタルホテル東京 1F 春日
出席者 庄司、西澤（民）、福島、尾上、椎名、小原、清水、
岩上、二宮、石井、荒木、松永、四分一、村山

— ●先週報告／2007年6月8日 第978回例会 —

本年度第6回・次年度第1回クラブ協議会
「本年度各委員会活動報告と次年度各委員会活動計画」
(例会後 13:10～14:30)

ロータリー情報委員会：(大日方委員長)

6月2日（土）国際基督教大学で第5回ロータリーセンター年次セミナーが開かれ「平和」をテーマにした研究を行い、修士課程を修了される第4期生6名（アメリカ3人、イギリス1人、カナダ1人、台湾1人）の研究結果の発表が行われました。研究成果発表は大変レベルが高く6名の皆さんに世界平和にかける情熱に圧そうされました。

親睦活動委員会：(竹本委員長)

6月22日（金）最終夜間例会及び打ち上げ会のご案内です。今年度荒木年度は、20周年祝典・記念事業と皆さま各委員会のご奉仕もひととき大変でした。その慰労を兼ねて、二部打ち上げ会は肩の力を抜いて大いにお楽しみいただきます。ご家族の皆様お誘いあわせの上、ご参加願います。

慶事披露：

誕生日祝／新保國彦君（6月9日）

出席報告：

会員55名／出席28名・欠席27名（出席規定免除者5名）
ビジター／野末源一（東京南RC）、門脇英晴（東京南RC）、
大野木孝之（東京紀尾井町）
計3名（順不同・敬称略）



6月8日／7件 13,000円／本年度累計1,255,390円
多額のご寄付をありがとうございました。（敬称略）

荒木昭文／本年度、次年度各委員会の皆様、本日のクラブ協議会よろしくお願ひします。西澤正雄／先週、13年の皆勤賞を頂きました。皆様に励まして頂きながらのこと、感謝しています。入沢頼二／本日、地区財団委員会のため、村山さん、橋本さんともに途中、クラブ協議会を退席させていただきます。庄司泰典／会社が5月決算の為、2回例会を休みました。岩上さん先週はありがとうございました。土屋東一／村山さんが「ニコ」と言っておられたので……。山川政樹／村山さんニコニコご苦労様です。お天気が良いですね。村山公士／久しぶりのニコニコ担当です。本日は多数のニコニコありがとうございました。

<本年度 決議事項>

1. 第6回クラブ協議会（6/9）のテーマは「本年度各委員会活動報告と次年度各委員会活動計画」とすることを承認。
2. 本年度最終例会・打ち上げ会（6/23）の件について次の通り承認。
① 会場：ANAインターコンチネンタルホテル B1「グローリー」とする。
② 会費：男性 5,000円 女性 3,000円とする。
③ 食事スタイルは、着席ビュッフェとする。
④ アトラクションは、コメディアングループ「リラックス」による楽しいおしゃべりと60年代ポップス演奏・コメディーターとする。
出演料は20万円を予定。
3. 2750地区インターンシップ委員に荒木会員を推薦することを承認。
4. 5月20日（日）開催の障害者は外に出よう「荒川線チンチン電車でおらり旅」をメークアップの対象とすることを承認。
5. 本年度卓話プログラム（5月～6月）を承認。

<次年度 決議事項>

1. 2007-2008年度行事計画（案）を承認。
2. 2007-2008年度7月卓話プログラムを承認。
3. 2007-2008年度クラブテーマは「助けよう友の輪、分かちあおう喜びを！」とすることを承認。
4. 7月20日クラブ協議会テーマは「例会のもち方について」とする。



今年度第6回・次年度第1回クラブ協議会

日 時 2007年6月 8日 13:10~14:30
場 所 ANAインターコンチネンタルホテル東京
テーマ 「本年度各委員会活動報告と次年度各委員会活動計画」
司 会 幹事 石井 謙次

1.会長挨拶

会長 荒木昭文

2006-2007年度クラブ創立20周年の節目の1年間をクラブテーマ「これまでも、これからも皆で築こう赤坂ロータリー」のもと、全会員皆様にはロータリー奉仕活動のご努力ご協力の積み重ねをいただき、充実したクラブ活動が出来ましたことに感謝し、お礼申し上げます。

20周年記念行事につきましては、柴本実行委員長を中心に各委員会の皆様方の活躍により大きな実績を残すことが出来ました。

また、本年度はクラブの管理運営につきましてCLPを採用し、組織を改革し、クラブの効率化を計り、四大奉仕活動をより活性化出来るようにいたしました。

本日のクラブ協議会では、CLP初年度の五つの常設委員会とその中での各小委員会等の1年間の活動報告をいただきますが、皆様方の一年間にわたる奉仕活動に敬意を表し、重ねてお礼申し上げます。



2.活動報告

①クラブ管理運営委員会 吉田(用)委員長

当クラブでは、クラブリーダーシッププランの採用により、上記小委員会によって構成される運営委員会が発足した。各々、クラブ運営にとって重要な役割を担う小委員会であるが、総じてその役割を認識し十二分に責任を全うし、成果を挙げたものと考えます。

1. S.A.A委員会(岩上S.A.A)

(1) 特記事項

①2006年11月27日開催された20周年記念チャリティーコンサートには、S.A.A全員の協力を頂き、会場運営を支障なく円滑に行うことができた。

②2006年12月15日の創立20周年記念式典では、実行委員会と連動して、多数回にわたる準備会を経て、ほぼ支障なく運営できた。

(2) 本年度活動の評価(良かったと思われる点・反省点 等)

①テーブルマスター席を各テーブルに配置したが、その役割が周知徹底できずあまり機能しなかった。

②20周年記念事業に対しては、S.A.Aメンバーの殆どの会員が積極的に参加協力して頂いた。

③例会ビジターに対しての対応に重点を置き活動した。

④例会の食事については、本年度は緊縮予算の為、会員の皆さんにはご理解頂きたい。次年度は多少改善されることを期待したい。

(3) 次年度への引継事項(次年度継続してほしい点・次年度へのアドバイス 等)

①前年度からの課題でもあるが、例会役割担当については事前連絡が特に重要であるので、その為のしっかりした体制の構築が必要である。特に長期欠席者に対しての役割分担には疑問を抱く。

②テーブルマスターの活用を次年度期待したい。

2. クラブ会報委員会(松永委員長)

(1) 月別に担当者を決め、またサブ担当者を設けて、予定

された発行回数を滞りなく発行できた。

(2) 例会でのスピーカーに発言要旨メモを作成してもらい、正確な情報の伝達ができた。

(3) コラム記事(メンボウ)として「私の履歴書」「私の近況」を委員間で分担して作成、掲載し、会員間の相互理解とコミュニケーションを促進した。

(4) 複数の印刷業者から見積もりを取り、作成費用を昨年実績の約20%以上に低減した。

(5) 週報のカラー化を検討し、サンプルを作成、テストを発行した。費用についても、半減が見込める。

3. ソングリーダー委員会(椎名委員長)

(1) 例会を元気で明るいものとする為、ソングリーダーは歌の指揮に入る前に、一言その日の事柄などに触れて、明るく元気よく歌うことができた。

(2) タクトの振り方、リズムの取り方等を泉さんより指導して頂いた。

4. 親睦活動委員会(竹本委員長)

「もっともっと親しく、もっともっとロータリー」を年間活動スローガンに掲げ活動した。新人事による支援体制が充実が図れ、20周年の記念事業行事には、委員会の結束が向上したのと感じた。火曜会、暑気払い、新会員歓迎会、忘年家族会、親睦家族旅行、2750地区ゴルフコンペ等々、多彩な行事を重ねることにより、親睦を図りながら会員同士の相互理解が深められた。

5. プログラム委員会(吉岡委員長)

別途、活動報告書提出内容の通り。

② 会員増強委員会

清水委員長

年間を通じて新規会員目標10名も難しく、退会も多く純増ができず低調に終始した。

活動計画を見ると

①会員募集に役立つ東京赤坂ロータリークラブの新しいパンフレットは11月に完成し、新年には『新会員の推薦はいかにするか』等の資料を全員に配布したが実効には至っていない。

②昨年からの継続活動はJCメンバーの勧誘、港区の大使館等の要人勧誘等実効は上がっていない。

③退会防止についても例年同様退会を防げず効果を挙げていない。出席状況の低調も気になる点で、入会3年未満に焦点を当てていうもあ会の復活、新入会員歓迎会を実施したが、経験の長い人で例会に欠席が多い会員に連絡を取る等のアクションは取っても退会が防止できていない。

④20周年行事を通じての勧誘もこれという効果が上がらなかった。

⑤女性会員の勧誘も効果が上がっていない。もともと仁木会員に頼って出来ることではないので全員で努力しなくては実現できない。

全体として20周年記念事業に集中して、会員増強に手が回らなかった面があるが、今後は入会の促進同様入会年未満の会員に加えて経験の長い会員で例会への欠席が多い会員に早めの手を打つことが必要だと思われる。

(次号へ続く)

●次週予告/2007年6月22日第980回例会

2006~2007年度最終夜間例会・打ち上げ会

(18:00~20:30)

◎最終夜間例会

「退任のご挨拶」

会 長 荒木 昭 文 君

副会長 吉田 用 親 君

幹 事 石井 謙 次 君

◎打ち上げ会

コミックバンド「シュガートシ&ラブリー田中」

『楽しいおしゃべりと60年代のポップス、

懐かしいグループサウンズ』